

トグド行政区、アラダ郡、ベナン共和国
アスロリ公立小学校
1棟の建物(3教室、事務所、倉庫)の建築
および8つの個室を擁する1棟のトイレの設置
1. 作業報告

私たちが建設開始のことを村人たちに知らせますと、彼らは喜び勇みました。子供たちのために堅固な校舎を手に入れられるのか、村人たちはすでに疑いはじめていたのです。いままで彼らはあまりに多く期待を裏切られてきたからです。総会にはたくさんの人が集まり、この地方の王様たちまで出席しました。



契約はいつものように読みあげられ、質疑応答のあと、賛否の決定が下されました。私たちが作業を早速明日から始めると聞いて、みなさんは驚きました。



建設用地の測量が終わると、アスロリの人たちは基礎の穴掘りを始めました。

鉄筋工が基礎と柱用の鉄筋をこしらえているあいだに、



左官工は大量のコンクリートブロックを作ります。

基礎穴の水平を取ってから、左官工が最初のコンクリート層を打ちます。



基礎壁はすぐに草地の高さまで届き、下部の鉄筋アンカーにコンクリートを打つための型枠が準備がされます。鉄筋アンカーがコンクリートで固められた上に、建物の壁が立ちます。窓の下辺部分も鉄筋で補強されます。



壁が窓の上まで届くと、上部の鉄筋アンカーにコンクリートが打たれます。



破風が作られ、校舎の壁は完成します。建物の中に砂を運びこむ仕事では、なんとアスロリの男性たちが腕まくりしました。

屋根用の材木が運ばれました。今回は黒檀を買いました。これは非常に硬くて、白アリも寄せ付けません。屋根組が出来上がり、コンクリートスレートが設置されました。



雨戸が取り付けられ、校舎の壁には漆喰が塗られ、床にもコンクリートを打設します。



トイレ用の穴掘りには思ったより時間がかかりました。地面が非常に硬いのです。なんとか掘り終わると、左官工は作業を開始しました。



貯留槽は壁で補強され、閉じられました。それからトイレの小屋がその上に出来上がり、屋根が設置され、ドアが取り付けられました。左官工は壁に漆喰を塗ります。

校舎はすでに楽しい三色カラーで輝いています。

